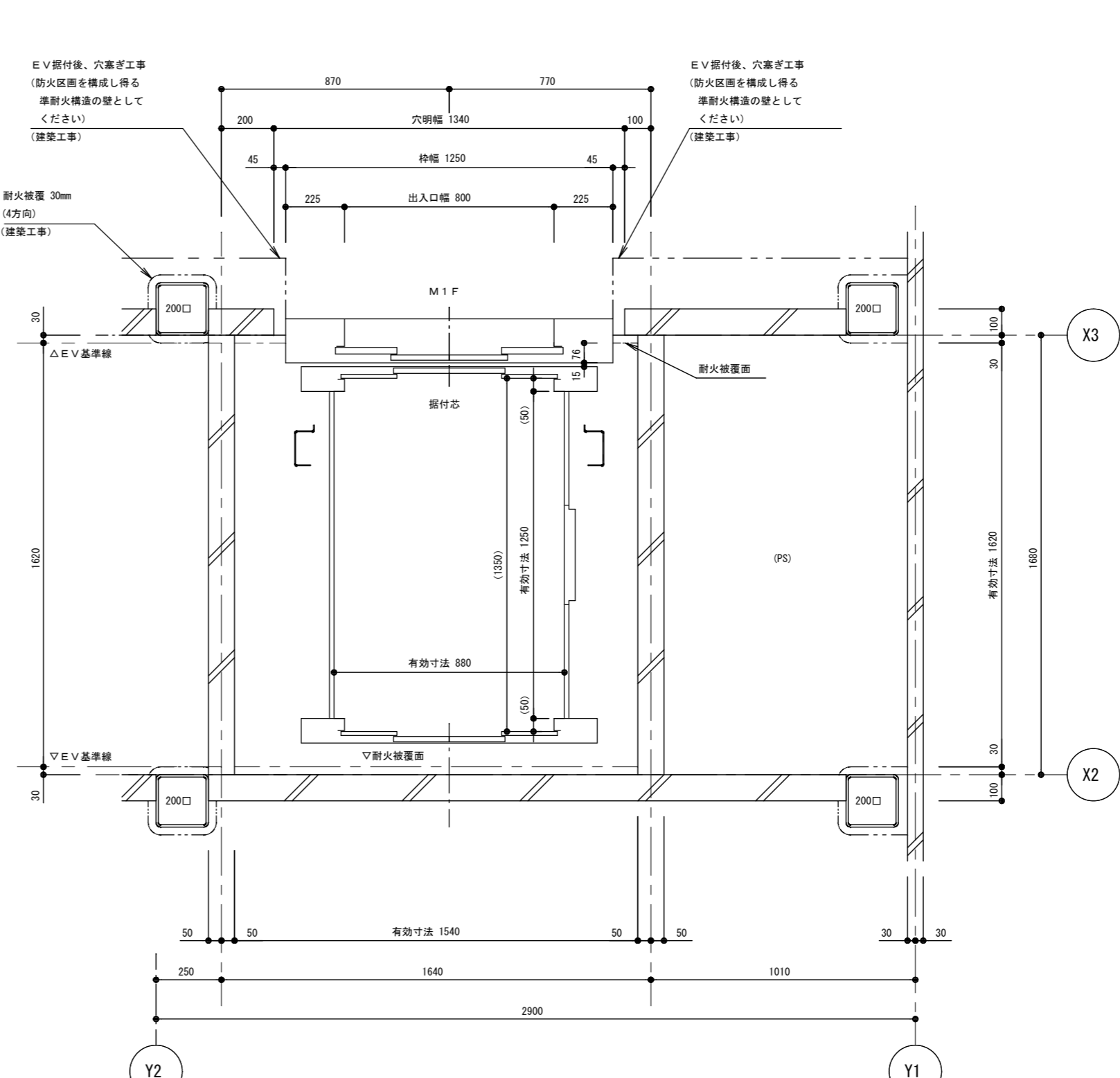


1F 昇降路平面図 S=1/20
【1FL(下)】



M1F 昇降路平面図 S=1/20
【1FL(上)】

E/V据付後、穴蓋ぎ工事
(防火区画を構成し得る
準耐火構造の壁として
ください)
(建築工事)

耐火被覆 30mm
(4方向)
(建築工事)

E/V据付後、穴蓋ぎ工事
(防火区画を構成し得る
準耐火構造の壁として
ください)
(建築工事)

E/V据付後、穴蓋ぎ工事
(防火区画を構成し得る
準耐火構造の壁として
ください)
(建築工事)

耐火被覆 30mm
(4方向)
(建築工事)

E/V据付後、穴蓋ぎ工事
(防火区画を構成し得る
準耐火構造の壁として
ください)
(建築工事)

やむを得ず、指定場所以外から入線する場合は、電線を
昇降路壁面にビス等で確実に固定（テープは不可）の
うえ、指定場所まで配線願います。（建築工事）

配管仕様	乗場		ルーム (鋼板製)	
	M2F	ZF	天井	壁
			壁	
			操作パ	
			扉	
			床	

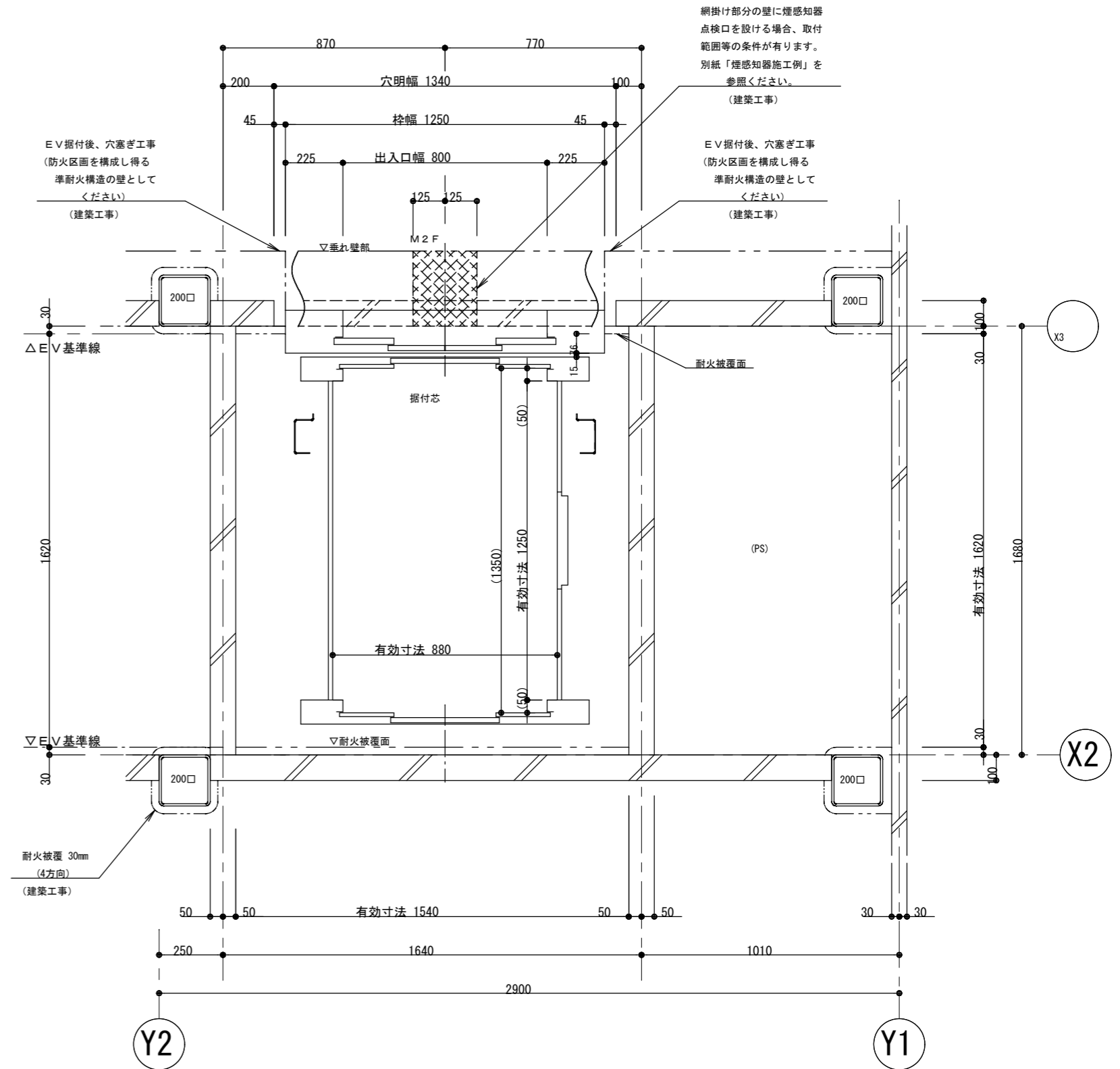
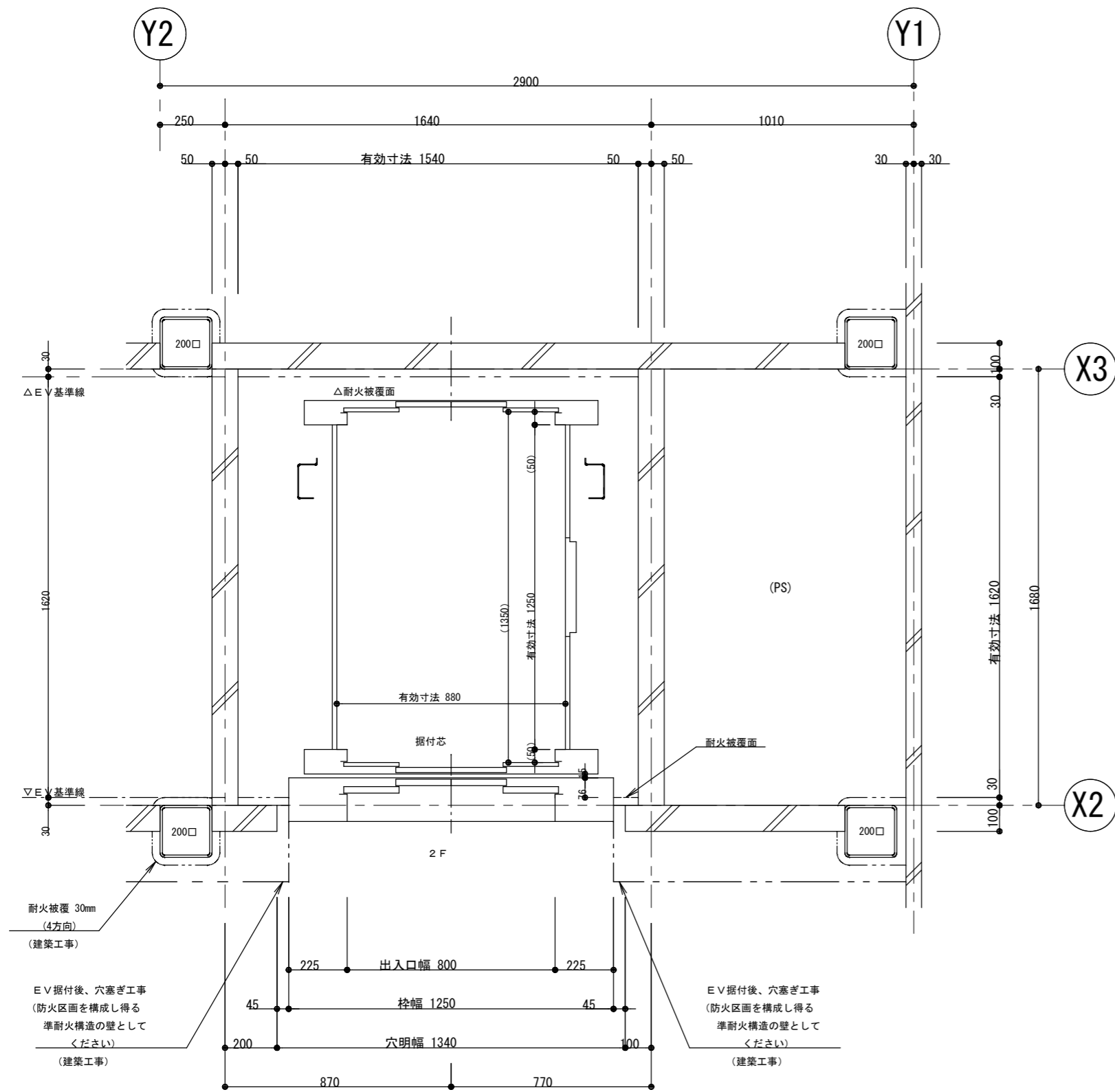
- ① 電話線 (昇降路内への電話線の引込みは電気工事)
器具：中継ボックス (モジュラーローゼット付)
- ② 火災警報制御用配線
線引き出し長さ：2m (無電圧A線点)
電線：被覆ケーブル (2芯) 単線φ0.9mm以上
※各火報接点を並列にした線2芯が必要です。
- ③ インターホン配線
線引き出し長さ：1m
電線：被覆ケーブル (6芯以上) 単線φ0.9mm以上
(昇降路からインターホン機への配線距離は90m以内)
- ④ 非常放送用配管、配線
電線：単線、線径は音声信号出力に適合する線 3芯
配管：φ20mm程度 (但し、配管径は現地一任)

スイ〜とモア S モアログ (コード KLF-00)	
製造者登録番号	第24050500030371号
型式適合認定番号	第05600030371号
戸別注記欄記載事項	EN14952-2568
巻上ロープ大臣認定番号	MC&L-0004-1
防火区画大臣認定番号	—
通称ドア大臣認定番号	CAS-1150 (I)
用途	乗用
駆動方式	巻胴式・昇降路内駆動機設置
制御方式	インターホンを制御方式
操作方式	単式自動方式 (1BC)
積載質量・定員	200kg (3名)
定格速度	上昇20m (最高30m)/min・下降30m/min
ドア形式	電動4枚戸両引き式
停止箇所	4箇所 (1. M1, 2. M2F)
エレベーター用電源	単相200V, 単相100V 6.0kVA
モーター容量	2.6kW
ルーム	鋼板製
ルーム内法	開口880mm×奥行1250mm×高さ2000mm
出入口寸法	開口800mm×高さ1900mm
ロープ	φ8-2本
乗場の窓	網入りガラス
標準装備	停電時バッテリー運転 (停電時巻き下り自動着床装置) 停電灯 (バッテリー残量警告ランプ付) はさまりまセンサー (非接触はさまれ防止センサー) 非常ブザー 外部連絡用電話機 戸閉走行保護装置 乗場ドア施設装置 速度検出装置 非常停止装置 故障検出装置 他階救出装置 ドア過負荷検出装置 乗り過ぎ防止装置 (警報音) 冠水時管制運転 スマート運転機能 省エネモード お知らせランプ ボタン発音機能 指定階待機機能 非停止階設定機能 戸閉時延長機能 (戸閉時ブザー付) クリーン仕様 管理用キースイッチ (扉下部設置) 管理者銘板 「ヘルスエア機能」搭載 循環ファン ナイトモード
地域係数	1.0
オプション	大型ボタン付副操作パネル 二方向出入口 情報表示パネル 地震アナウンス P波センサー付地震時管制運転 火災時管制運転 (避難階床：1F) 騒音戸仕様 (全階、ルーム) 遅延乗場ドア (全階) 段差補正機能 非常放送用スピーカー設置 確認知照点検口スイッチ 手すり (両側直線タイプ) 車いすガード
特殊仕様	乗場インジケータ (全階) 聴覚障がい者対応用インターホン (視覚設置場所：職員室) リア側乗場上部固定特殊 (1. 2F) (左側：820mm/右側：720mm) フェッシャープレート (2F床下-1F乗場ユニット上部) 二方向出入口用ルーム内凸面鏡 返し車固定方法特殊
連絡先	長野三菱電機機器販売 (株) 松本支店 担当：古旗 TEL: 0263-32-6203

エレベーター除外工事
昇降路の築造と各階出入口の穴明け工事
昇降路ピットの基礎工事
ピット内防水工事 (必要な場合)
各階エレベーター乗場ユニット取付後のユニットまわりの壁及び床の仕上工事
エレベーター荷重支持用横梁の設置工事
エレベーター機器荷揚げ用梁、または荷揚げ用フックの設置工事 (吊り重4900N)
乗場昇降路内壁とルーム敷居先端のすき間が125mmを超える場合のふさぎ板追加工事
確認知照点検口の設置工事 (必要な場合)
エレベーター受電盤への電源結線工事 (単相200V、単相100V)
エレベーター専用のD種接地工事
昇降路内への電源線の引込み工事 (単相200V、単相100V)
工事用の仮電線の供給工事 (単相200V、単相100V)
昇降路内への電話線引込み工事
昇降路内への火報検出線引込み工事
昇降路内へのインターホン線引込み工事
昇降路内への非常放送用配線引込み工事
駆動用電源
単相200Vアース付き (D種接地)
線引き出し長さ：2m (アース線含む3芯)
電線：単線φ2.6mm、または、より線5.5mm
ブレーカー容量：30A
照明・制御用電源
単相100V
線引き出し長さ：2m (2芯)
電線：単線φ1.6mm、または、より線2.0mm
ブレーカー容量：10A

表記寸法は建築工事での誤差は考慮していません。
生産手配後の仕様・階高等の変更については別途費用が必要となります。

認定番号コード：B111



表記寸法は建築工事での誤差は考慮していません。
生産手配後の仕様・階高等の変更については別途費用が必要となります。

軽井沢町

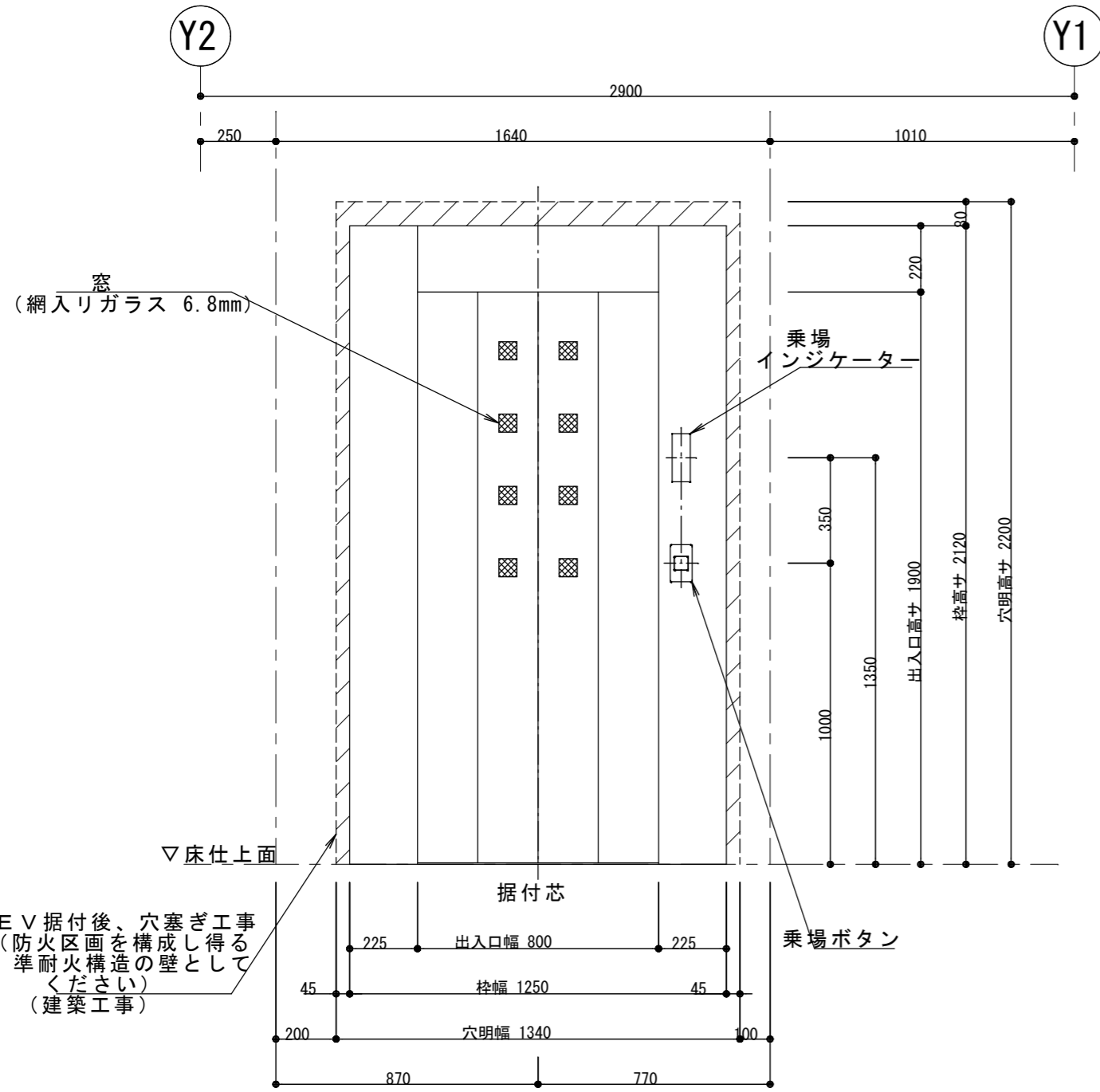
R.De.Co 有限会社 良建築設計事務所
Ryo Design Consultant

〒385-0022 長野県佐久市大字岩村田1291-1番地
TEL: 0267-66-3580 FAX: 0267-66-3581
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 佐久E第72051号
一級建築士 大臣 第318665号 新津輝秋

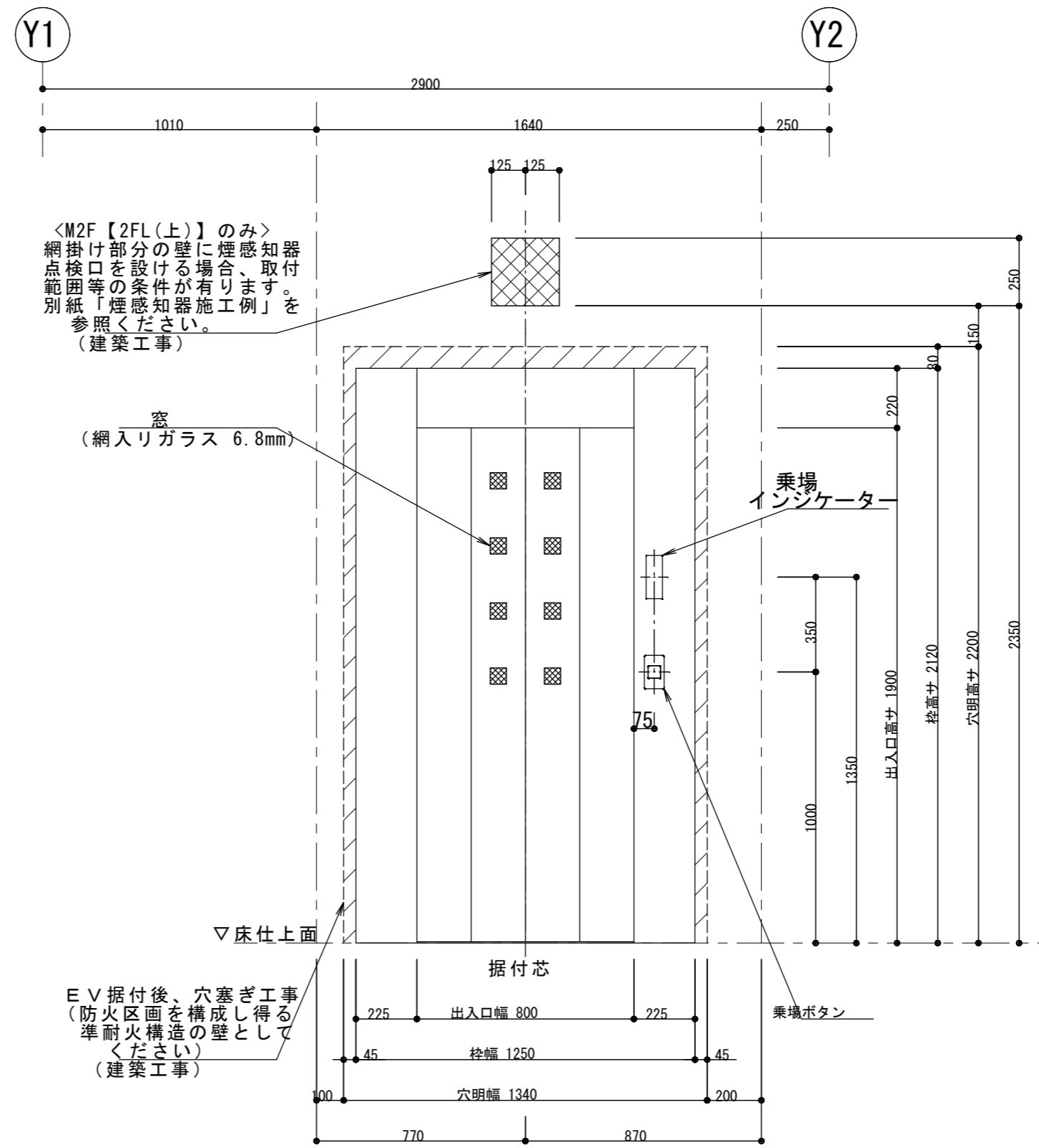
工事名称
令和8年度 町単 中部小学校エレベーター設置工事

TITLE エレベーター詳細図 2
DRAWN BY 一級建築士登録 大臣 第318665号 新津 輝秋 印
DRAWN BY 一級建築士登録 大臣 第318665号 新津 輝秋 印
CHECKED BY 一級建築士登録 大臣 第318665号 新津 輝秋 印

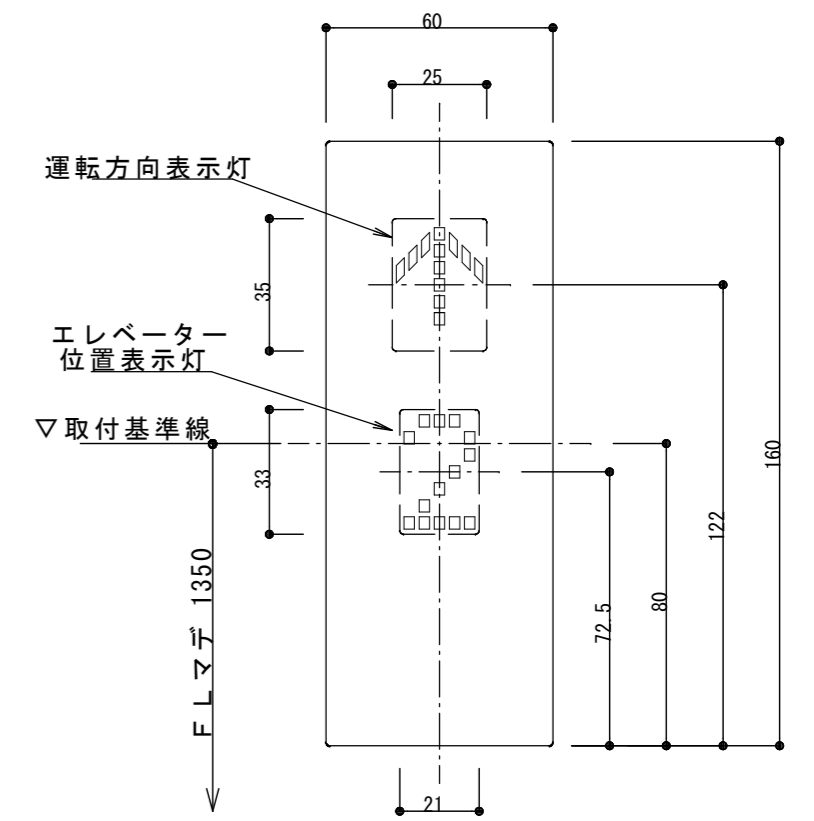
SHEET No. D-33
DATE 2026.3
SCALE 1/20
OUTPUTSCALE 1/20



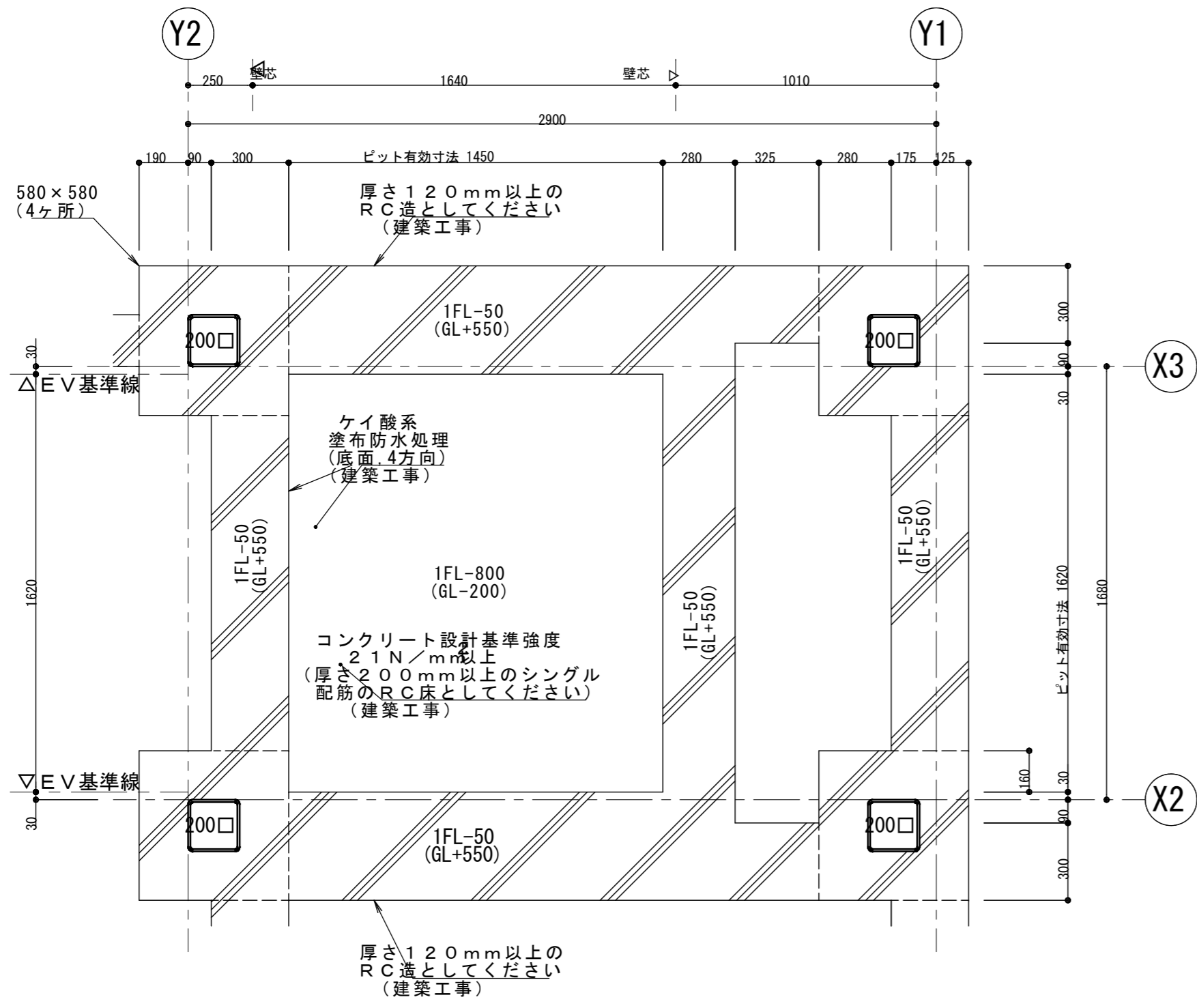
1, 2 F 乗場正面図 S = 1 / 20
【1FL(下), 2FL(下)】



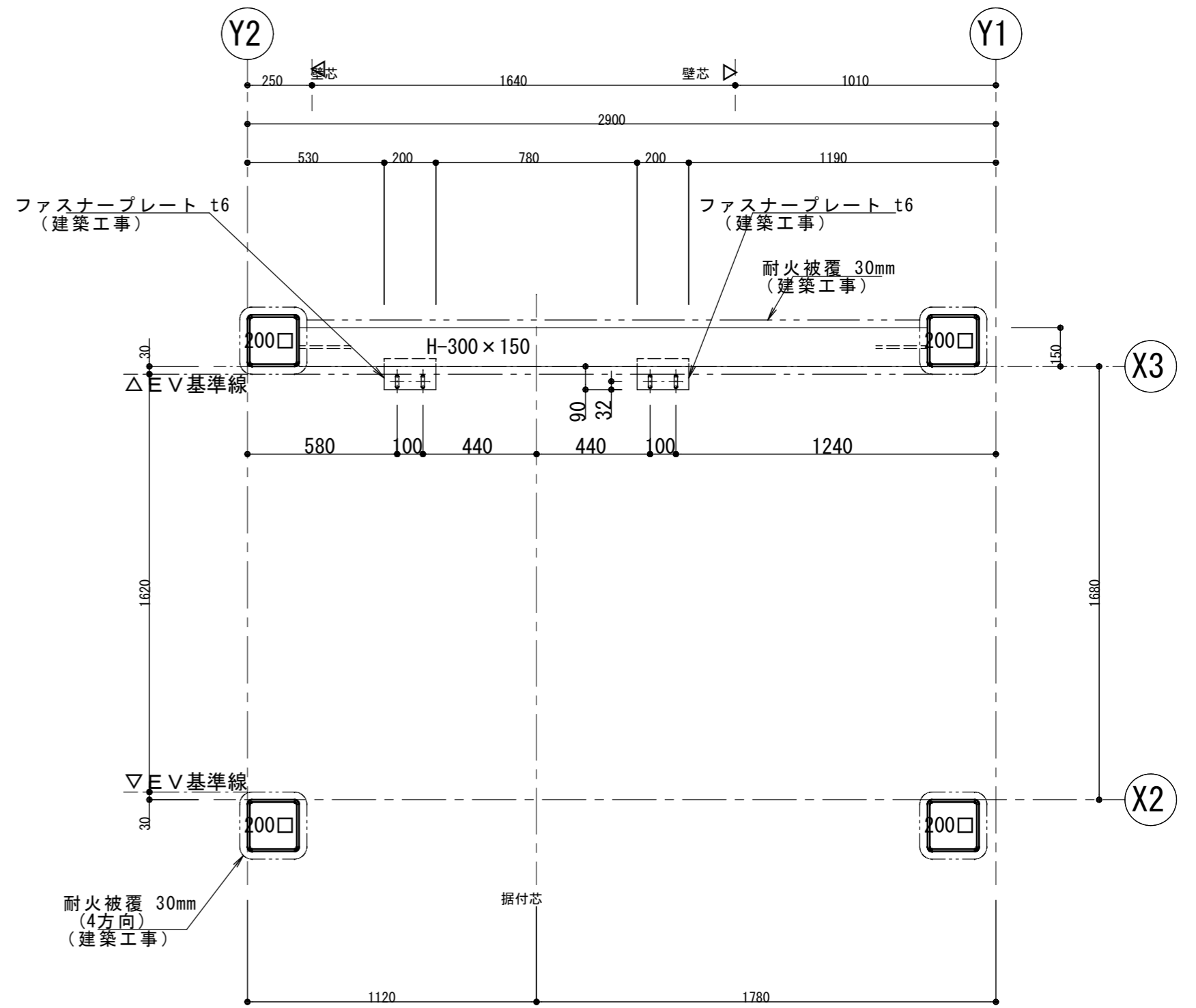
M1, M2 F 乗場正面図 S = 1 / 20
【1FL(上), 2FL(上)】



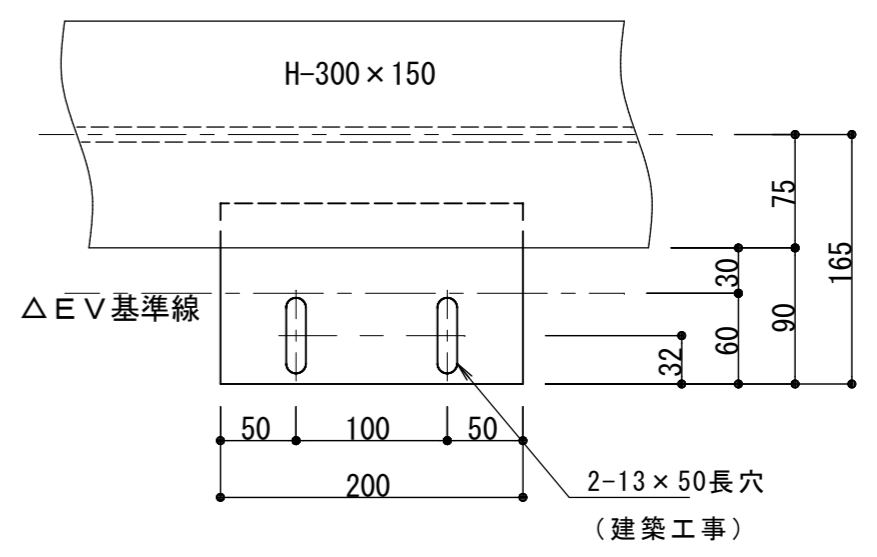
乗場インジケータ一意匠図 S = 1 / 2



基礎伏せ図 S = 1 / 20
【1FL(下)】



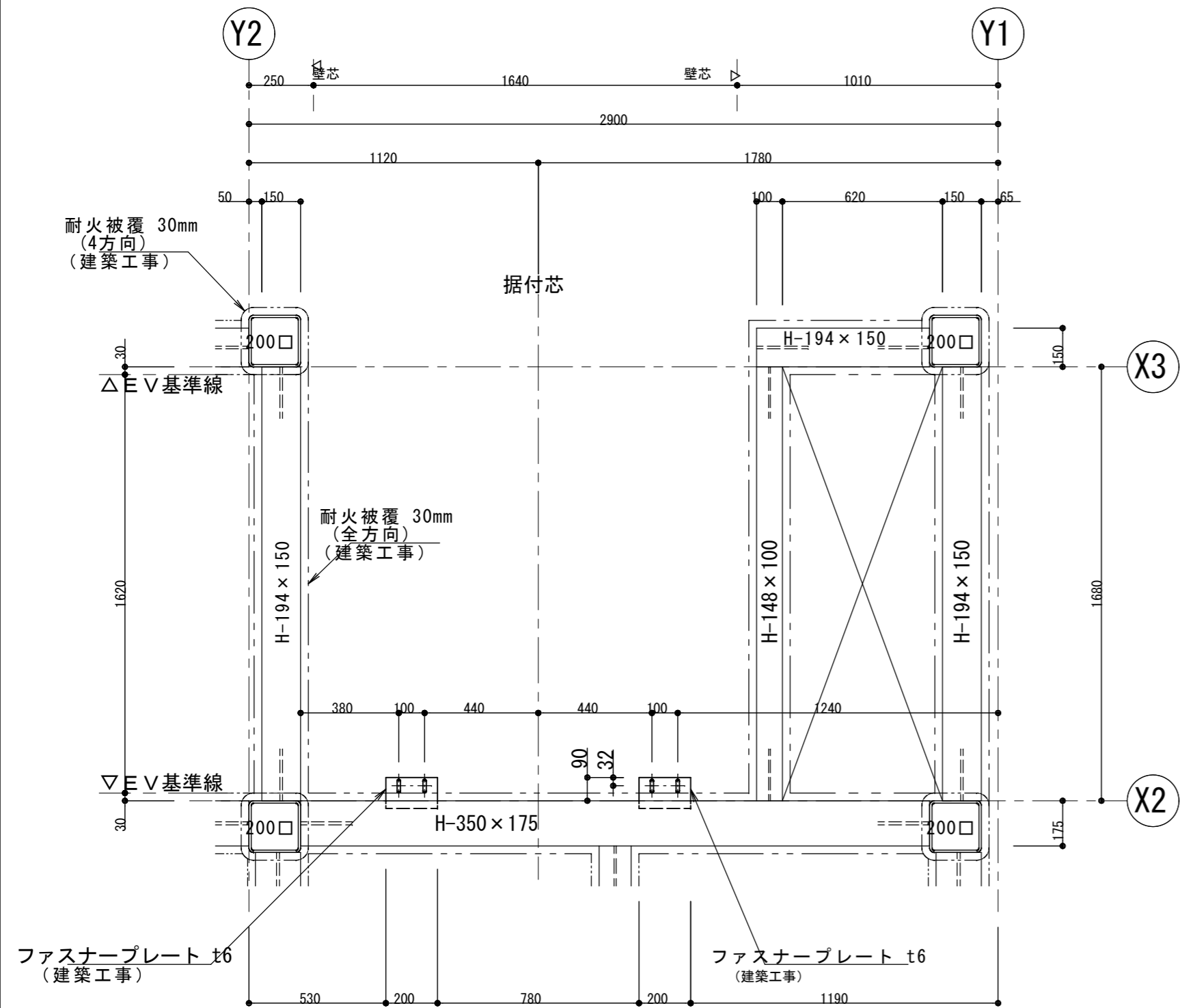
M1F 梁配置図 S = 1 / 20
【1FL(上)】



M1F ファスナープレート詳細図 S = 1 / 5
【1FL(上)】

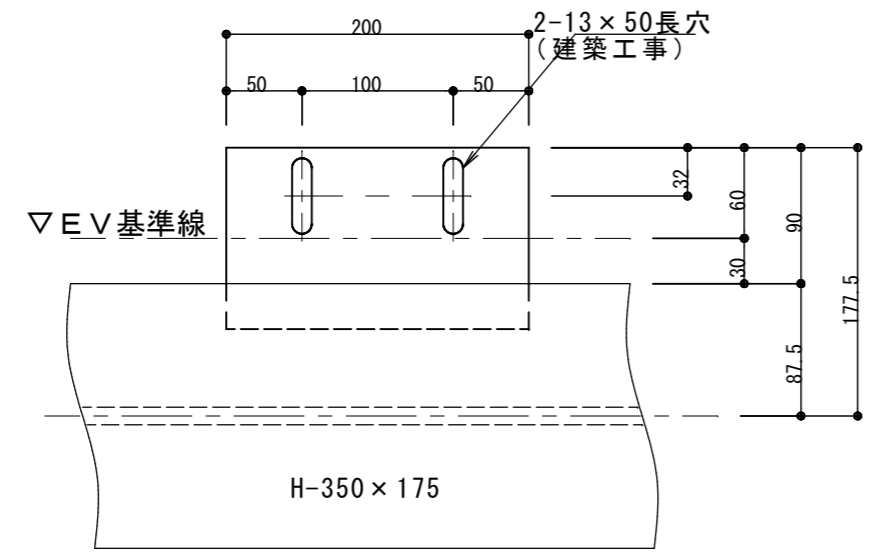
表記寸法は建築工事での誤差は考慮していません。
生産手配後の仕様・階高等の変更については別途費用が必要となります。

2514D1012-4



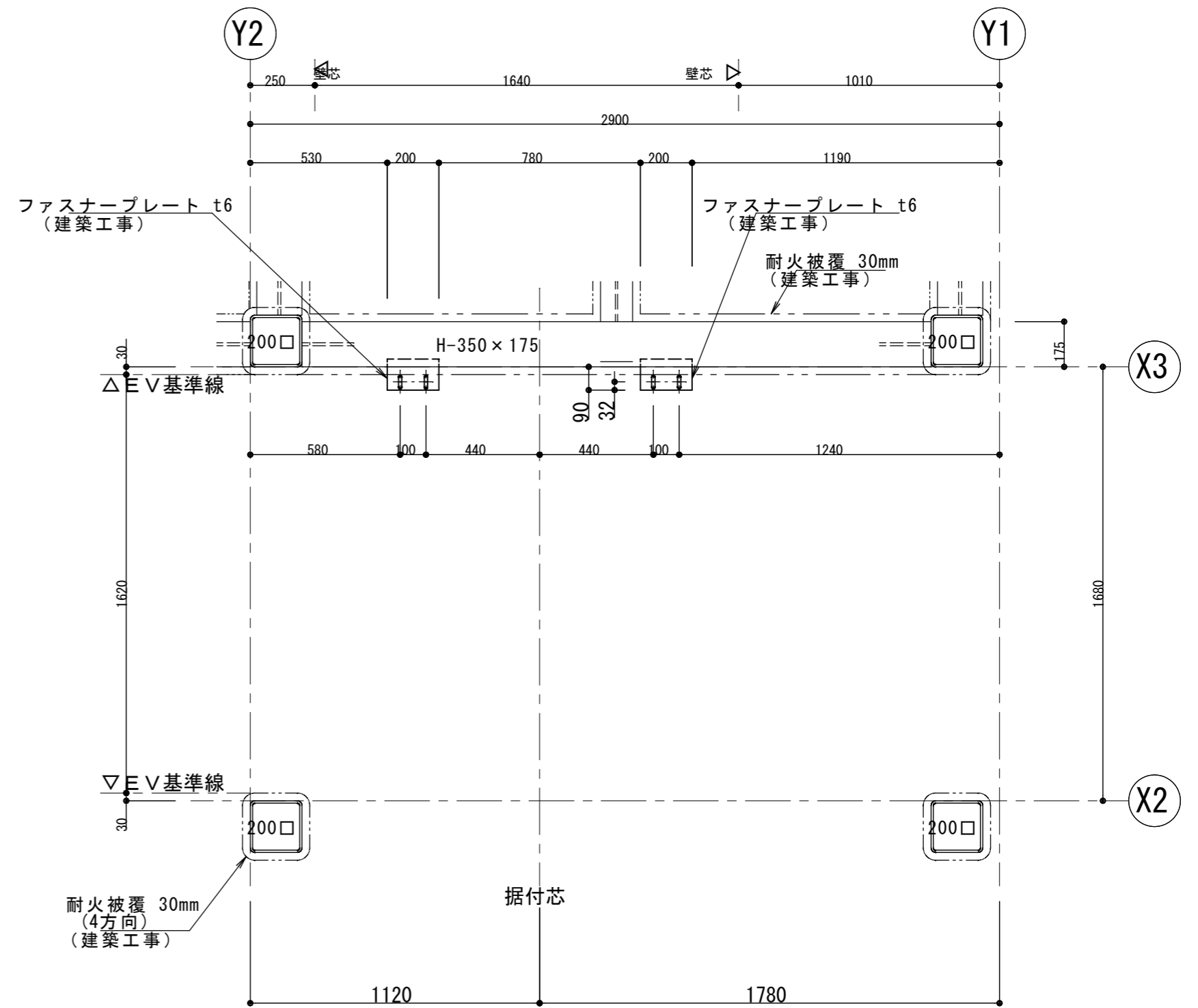
2 F 梁配置図 S = 1 / 20

【2FL(下)】



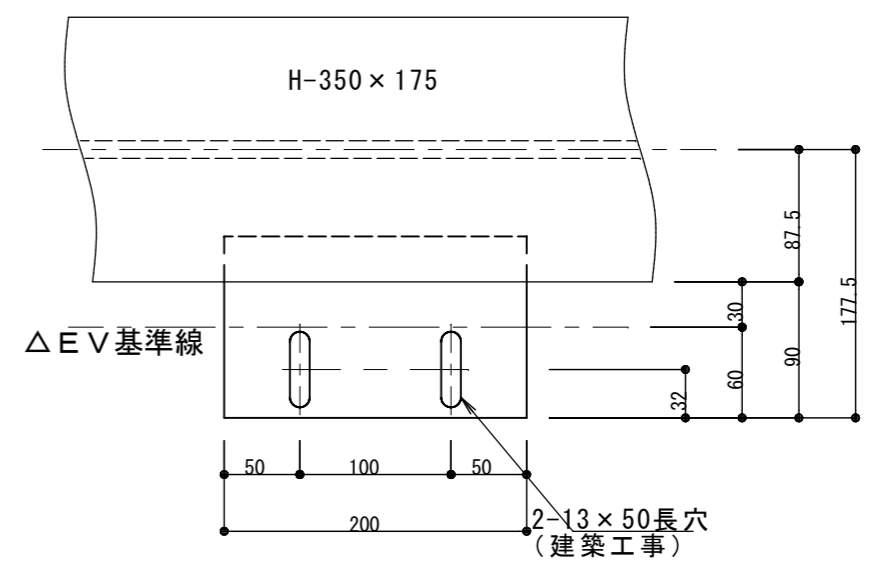
2 F ファスナープレート詳細図 S = 1 / 5

【2FL(下)】



M 2 F 梁配置図 S = 1 / 20

【2FL(上)】

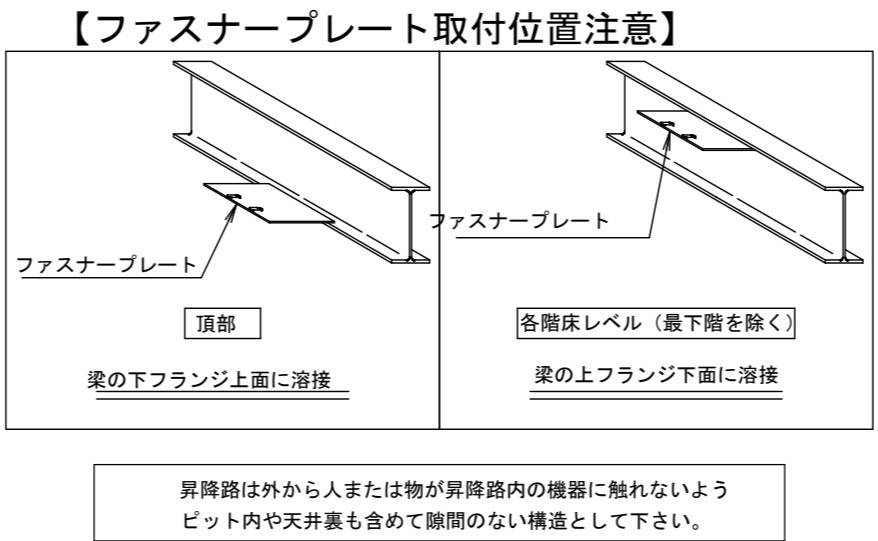
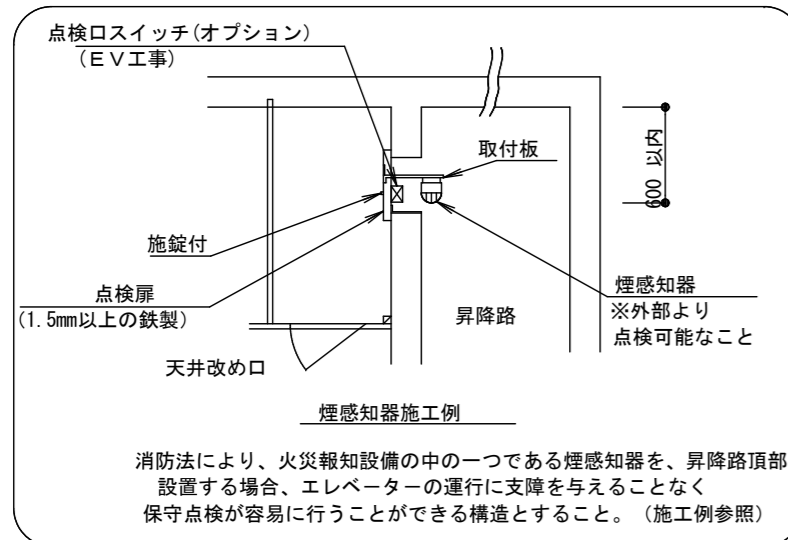


M 2 F ファスナープレート詳細図 S = 1 / 5

【2FL(上)】

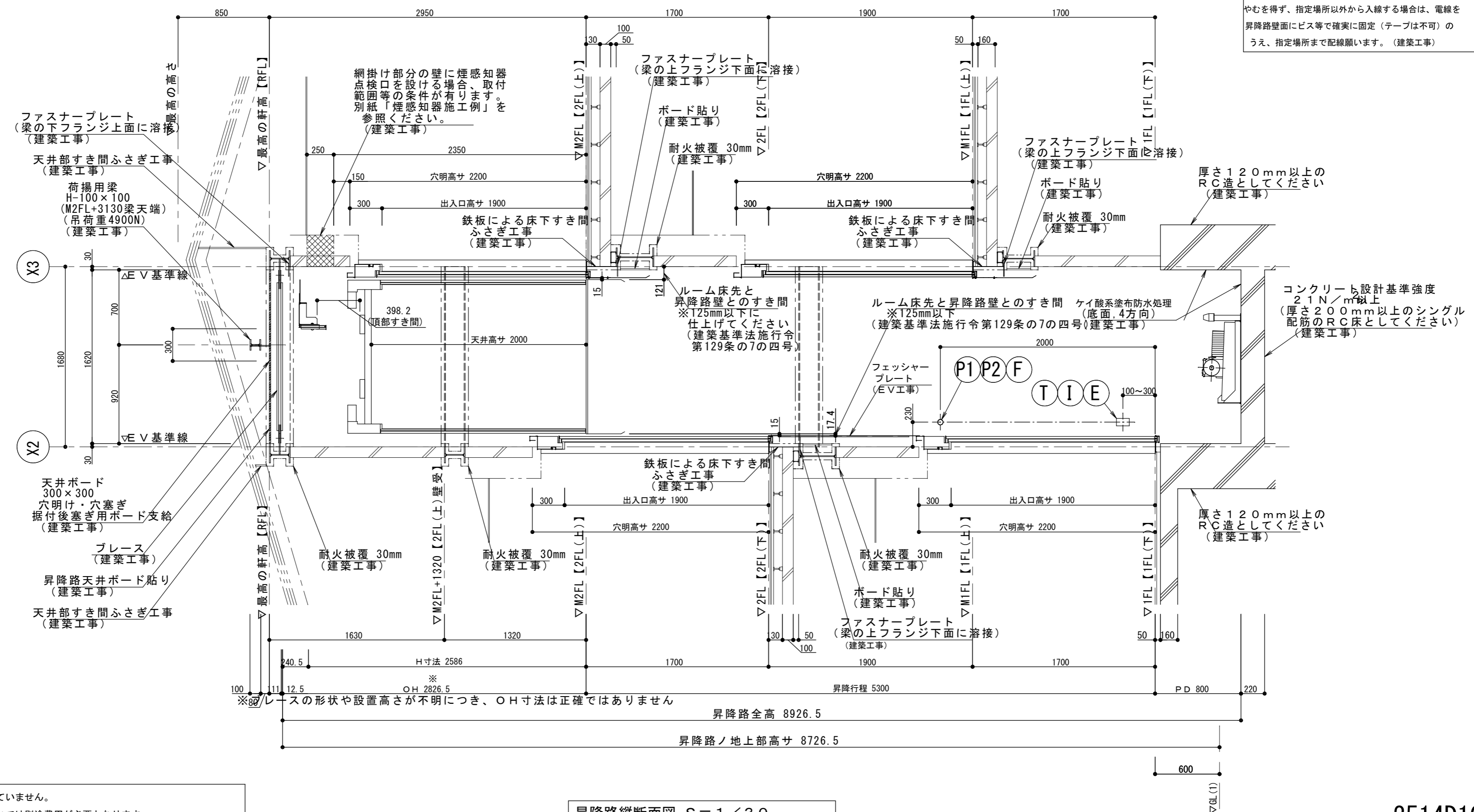
表記寸法は建築工事での誤差は考慮していません。
生産手配後の仕様・階高等の変更については別途費用が必要となります。

2514D1012-5



P1	駆動用電源 単相200Vアース付き (D種接地) 線引き出し長さ: 2m (アース線含め3芯) 電線: 単線の2.6mm、または、より線5.5mm 2 ブレーカー容量: 30A
P2	照明・制御用電源 単相100V 線引き出し長さ: 2m (2芯) 電線: 単線の1.6mm、または、より線2.0mm 2 ブレーカー容量: 10A
T	電話線 (昇降路内への電話線の引込みは電気工事) 器具: 中継ボックス (モジュラーローゼット付)
F	火災警報装置用配線 (無電圧A接続) 線引き出し長さ: 2m 電線: 被覆ケーブル (2芯) 単線の0.9mm以上 ※各火報接点を並列にした線2芯が必要です。
I	インターホン用配線 線引き出し長さ: 1m 電線: 被覆ケーブル (6芯以上) 単線の0.9mm以上 (昇降路からインターホン親機の配線距離は90m以内)
E	非常放送用配管、配線 電線: 単線、線径は音声信号出力に適合する線 3芯 配管: φ20mm程度 (但し、配管径は現地一任)

やむを得ず、指定場所以外から入線する場合は、電線を昇降路壁面にビス等で確実に固定 (テープは不可) のうえ、指定場所まで配線願います。(建築工事)



表記寸法は建築工事での誤差は考慮していません。
生産手配後の仕様・階高等の変更については別途費用が必要となります。

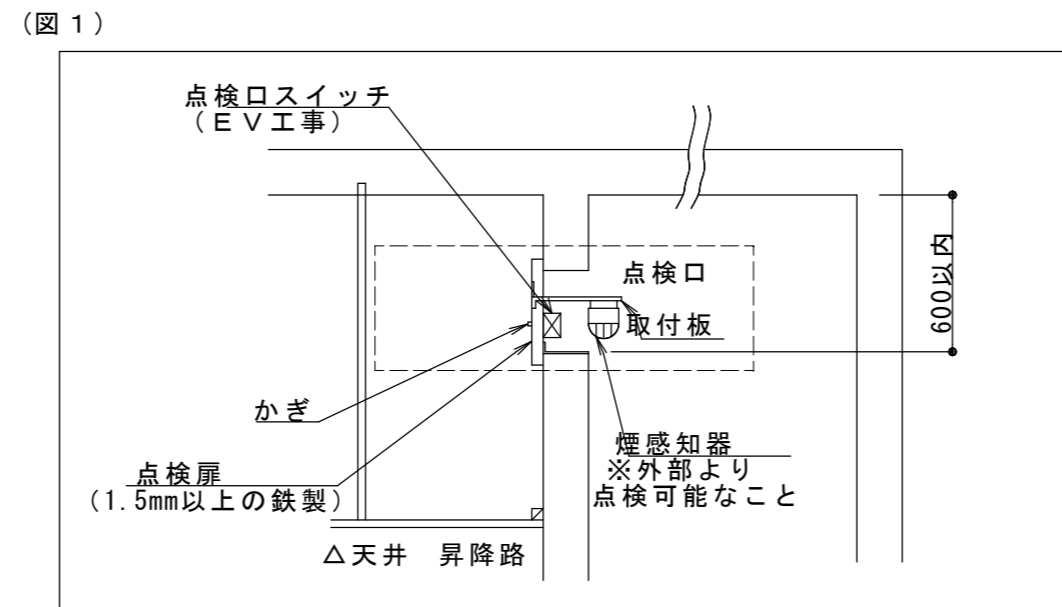
昇降路縦断面図 S=1/30

2514D1012-7

昇降路内に設ける火災報知設備(煙感知器)について

1. 点検口の設置について

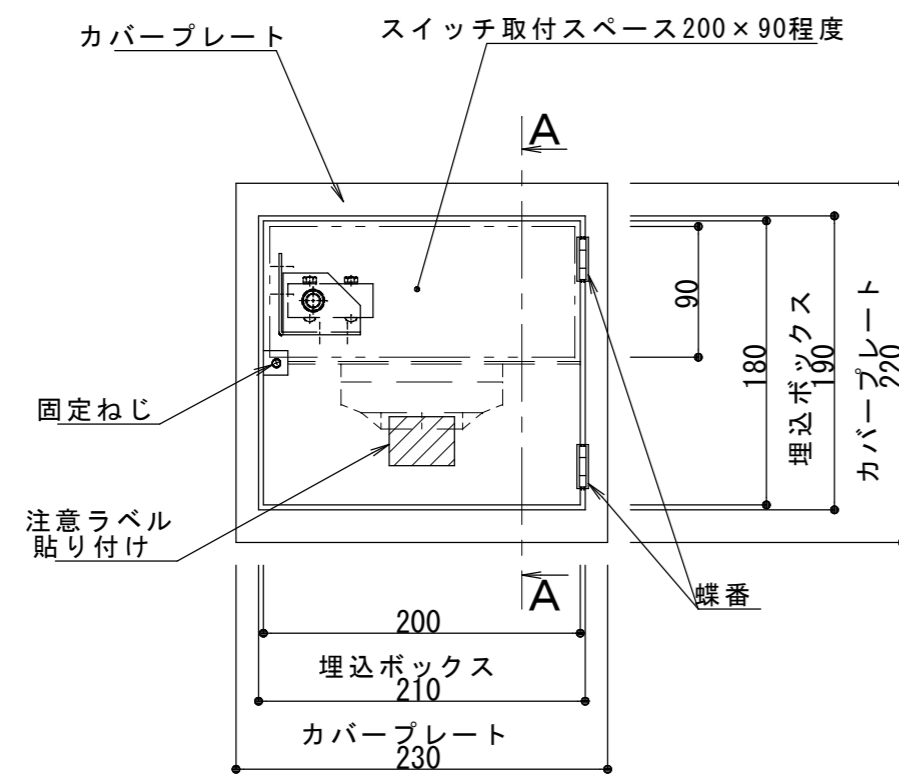
消防法により火災報知設備の中の1つである煙感知器を昇降路頂部に設置する場合は、エレベーターの運行に支障を与えることがなく、保守点検が容易に行うことができる点検口を設けてください。(図1) 点検口には、かぎ(ネジも可、但し螺ネジは不可)を用いて開く施錠装置を設け、点検者の安全を確保するため、点検口扉が開いた時はエレベーターの動力を切り、動かないようにしてください。



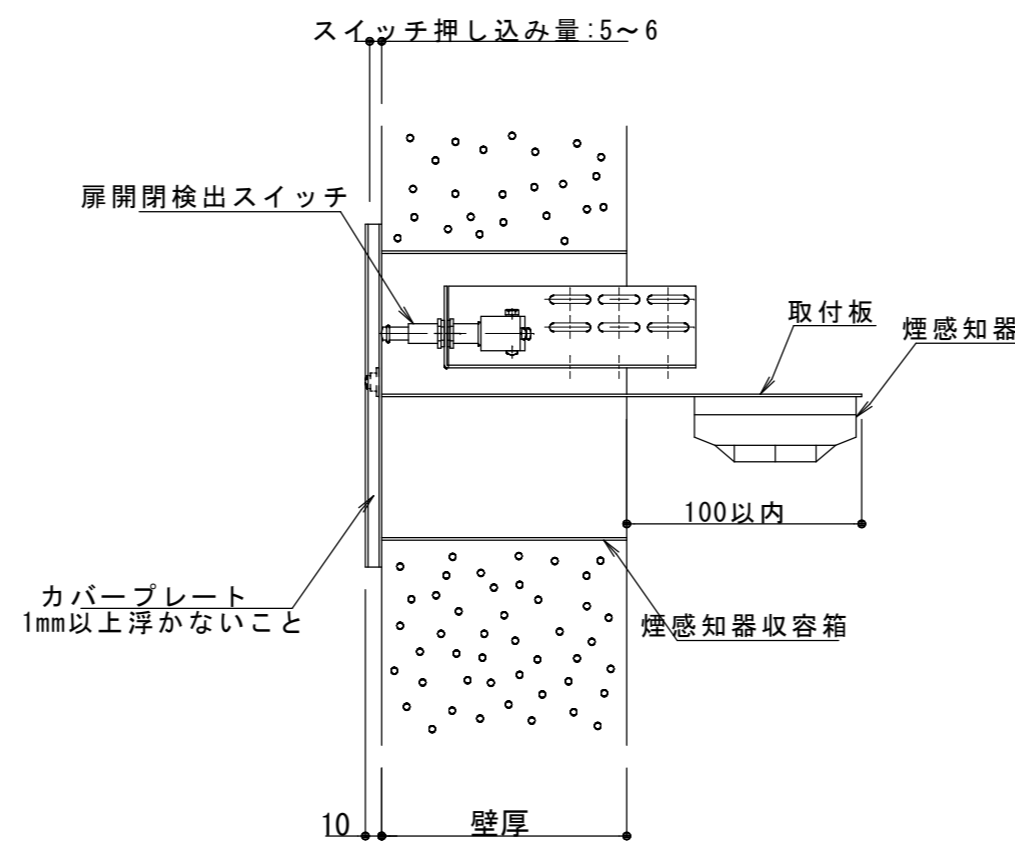
1-1. 点検口

点検口は下記(1)に記載の製品、または(2)としてください。

- (1) EV昇降路専用品(スイッチ取付台座付き)
- ① メーカー: ホーチキ 型番・品番: KUS-1C
 - ② メーカー: 能美防災 型番・品番: FXSJ001A-HU
 - ③ メーカー: ニッタン 型番・品番: NID-T-G
 - ④ メーカー: パナソニック 型番・品番: BV95351 (BOX) + BV95381H (扉)
- (2) 以下3項目を満足する点検口
- ① 200×90程度のスイッチ取付スペースを確保していること。
 - ② 錠付または工具を必要とするネジ付きの蓋で1mm以上浮かないこと。
 - ③ 点検口(扉)は鋼板製であること。
- ※下図「煙感知器・点検ボックス(参考例)」参照



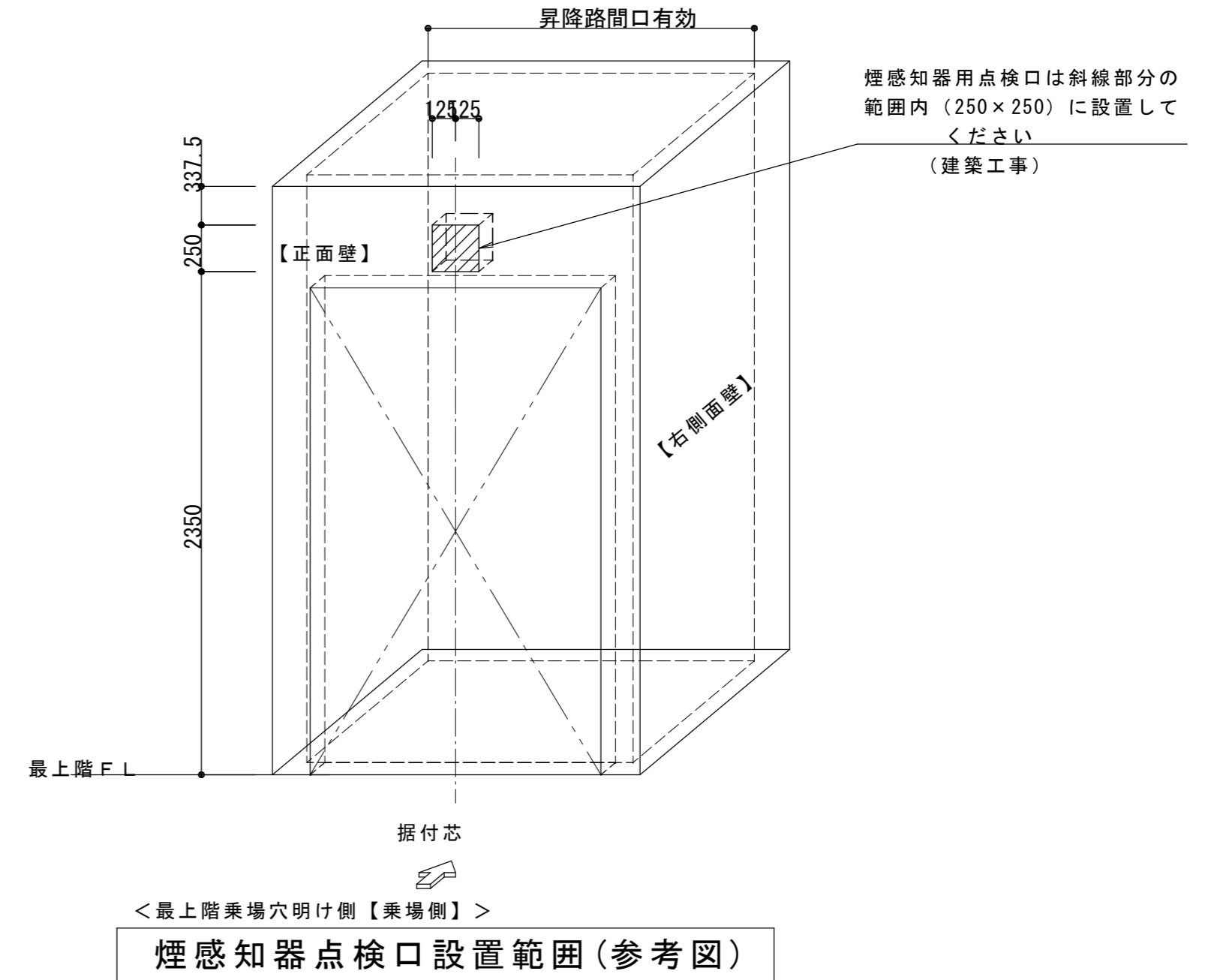
煙感知器・点検ボックス(参考例)



矢視 A-A

1-2. 取付範囲

- (1) 「煙感知器点検口設置範囲(参考図)」の示す範囲に設置してください。又、煙感知器は昇降路内への入り込みは100mm以内とします。
- (2) 荷重支持梁の位置は考慮されていません。よって、荷重支持梁を避けた上で最終的な位置決めを行ってください。



煙感知器施工例

2514D1012-8

スイ〜とモア S モア ロング

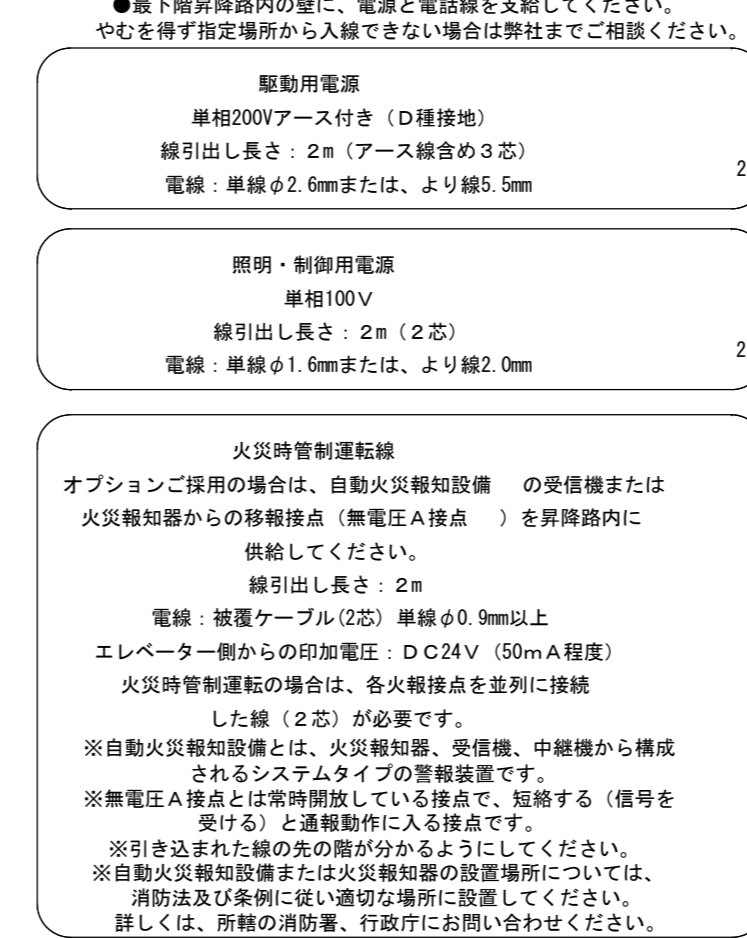
1. エレベーター施工区分表

施工項目	区分		
	建築工事	電気・電話工事	エレベーター工事
昇降路の築造と各階出入口の穴明け工事	○		
昇降路ピットの基礎工事	○		
ピット内防水仕上工事 (必要な場合)	○		
各階エレベーター乗場ユニット取付後のユニットまわりの壁及び床の仕上工事	○		
エレベーター5-荷重支持用横梁の設置工事	○		
エレベーター機器荷揚げ用梁、または荷揚げ用フックの設置工事 (吊荷重4900N)	○		
乗場側昇降路内壁とルーム意識先端のすき間が12.5mmを超える場合のふさぎ板追加工事	○		
鉄骨造の場舎、ファスナープレート設置工事	○		
エレベーター専用のD種設置工事		○	
昇降路への電源線の引き込み工事 (単相200V、単相100V)		○	
エレベーター受電盤への電源結線工事 (単相200V、単相100V)		○	
工事用の仮設電源の供給工事 (単相200V、単相100V)		○	
昇降路内への電話線引き込み工事		○	
昇降路内への火報接続線引き込み工事		○	
昇降路内へのインターホン線引き込み工事		○	
昇降路内への非常放送用スピーカー線引き込み工事		○	
昇降路内のエレベーター据付工事			○
各階乗場機器取付			○
エレベータールーム内の電話機取付工事			○

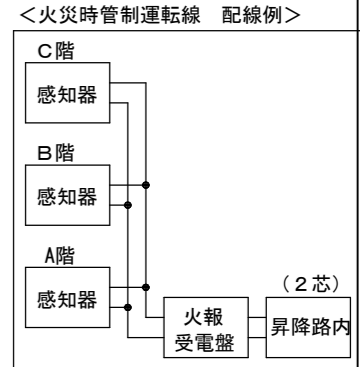
2. 注意事項

- 2-1 免責事項
- 他業種工事に起因する打痕、塗装汚れなどに対する機器の補修、取替え工事。
 - 火災、地震、水害、天変地異による機器の損傷。
 - 雨水など、ピット内に水が溜まった場合の工事。(機器交換を含む)
- 2-2 設置環境
- エレベーターは屋内に設置し、外部から風雨が侵入しないようにしてください。エレベーターの乗場が屋上、駐車場、開放廊下などの外部に接する場合は、前室などを設けてください。
 - 屋上(ペントハウス)または地下階にエレベーターの乗場を設置する場合は、万一の停電や故障などの避難経路として、また、メンテナンス会社専門技術者による作業時のアプローチ経路として、屋上(ペントハウス)または地下階までの屋内階段を設けてください。
 - エレベーターの乗場、駆動装置、制御装置に直接またはガラス越しの日光、ガラスや鏡による反射光ならびにエアコンなどの送風が直接あたらないよう計画してください。
 - 温泉ガスなど、金属の損耗および腐食、ならびに電気接点の接触障害を発生させる化学的ガスなどが無いことを確認してください。また、海岸近くの場合は、乗場に潮風が直接あたらないよう計画してください。
 - 昇降路内の温度(摂氏 -5℃~40℃の範囲、かつ急激な温度変化がないこと)、湿度(月平均90%以下、日平均95%以下、かつ氷結・結露がないこと)、電磁波(電界強度10V/m以下)など一般的な環境において設置されるよう計画してください。特に昇降路外周面が外気に接する場合は、昇降路壁に遮熱性を持つ材料を使用すること等により、外気温や輻射熱等による昇降路内温度の急激な上昇および低下を防止してください。
 - 昇降路内壁や鉄骨部材に使用する塗料、接着剤、モルタルなどは、ホルムアルデヒドの発散が少ない材料を使用してください。
 - エレベーターが発する音・振動が気になりやすい居室、特に寝室とは、昇降路を離して計画してください。
 - メゾネット建物や免震建物に設置する場合は、当社までお問い合わせください。
 - 労働安全衛生法における『エレベーター構造規格』に準拠したエレベーターではありませんので、労働基準法 別表第1号から第5号に該当する事業場へ設置することはできません。また、当該事業場以外に設置する場合であっても、土木・建築等の工事の作業に使用することはできません。
- 2-3 その他
- 昇降路内にはエレベーターに使用する電源線、電話線以外に他の電線、配管などを設けることはできません。(建築基準法施行令による)
 - エレベーターに使用する電源線・電話線を、防火区画が必要な昇降路を貫通して設置する場合、貫通部分から火災や煙が広がらないように適切な措置をとることが必要です。(関連法令：法36条、令112条21項、令129条の2の4第1項、平12建告1422号)

3. 電源・電話線引き込み位置



中継ボックス
電話線
昇降路までの配管を施工し、電話線を配線してください。
※
インターホン線
線引出し長さ: 1m
電線: 被覆ケーブル(6芯以上) 単線φ0.9mm以上
非常放送用配線・配管
線引出し長さ: 3m
電線: 被覆ケーブル(3芯)
(単線: 線径は音声信号出力に適合する線)
※インターホン設置の場合も、施設管理者が24時間対応できる場合を除き、電話機と併設となります。

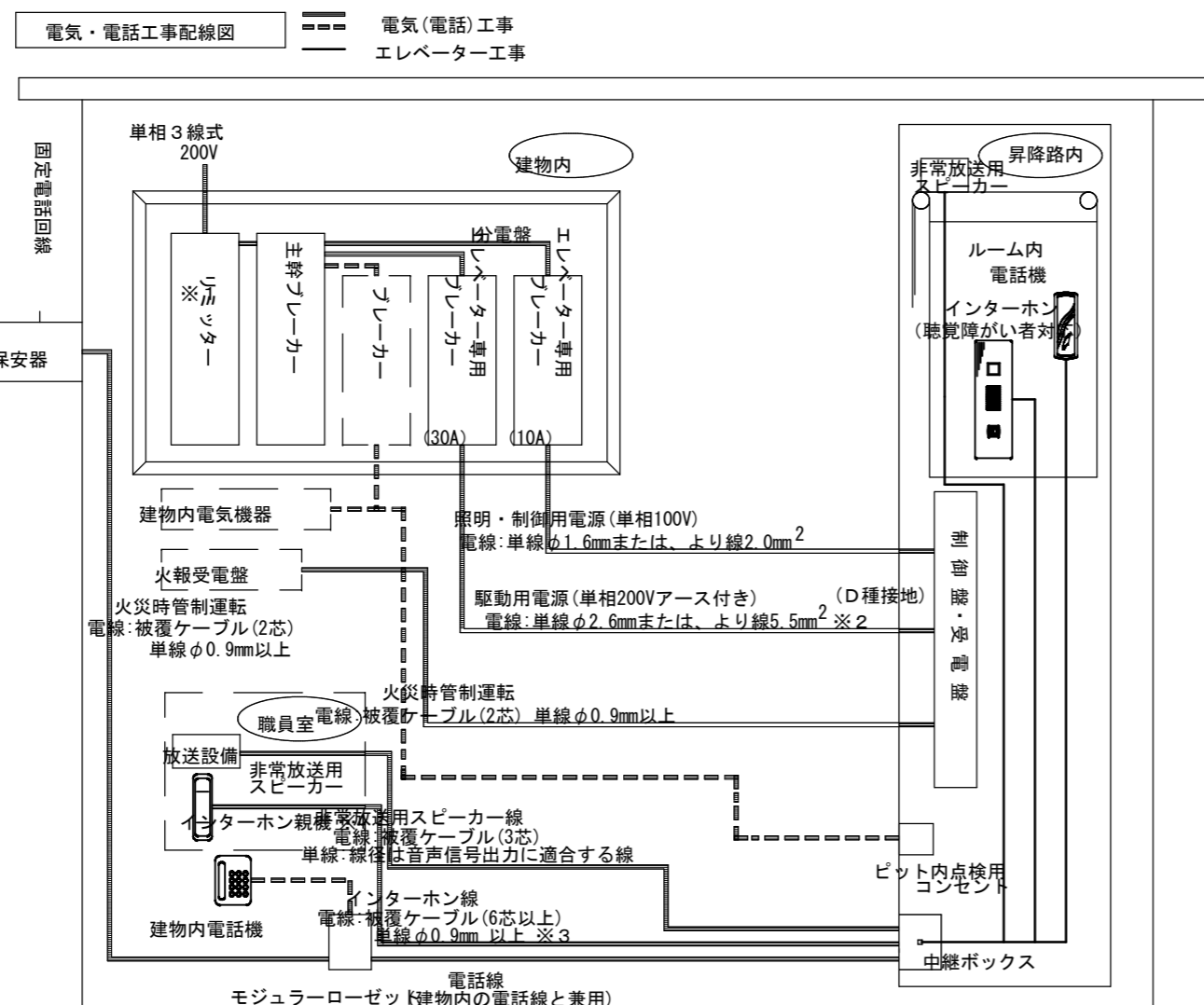


4. 電源の確保と配線

- 主幹ブレーカーはインバーター適合品の漏電ブレーカーとしてください。
- エレベーター専用のブレーカーを用意してください。定格は右表としてください。

<ブレーカー容量と電源設備容量>

機種	定員	速度 (m/min)	出入口方向	エレベーター専用ブレーカー容量		電源設備容量 (200V系)	電源設備容量 (100V系)	電源設備容量計
				駆動用	照明用			
スイ〜とモア S モア ロング	3名	上昇 20(最高30) 下降 30	二方向	30A	10A	5.9kVA	0.1kVA	6.0kVA

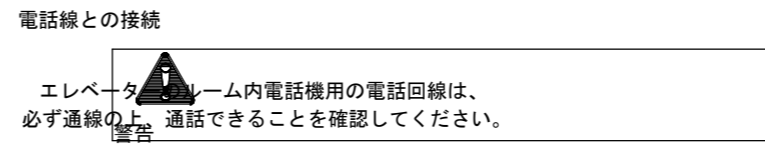


※1 電力会社規定により分電盤外となる場合があります。また、アンペアブレーカーやスマートメーター等が設置されている場合があります。

※2 分電盤までの電線総長さが20mを超えないようにしてください。20mを超える場合は、(一社)日本電気協会の内線規定に従い電線サイズを変更してください。職員室までの電線総長さが90mを超えないようにしてください。インターホン親機設置位置に中継ボックス (建築工事: DS4811相当) を施工してください。

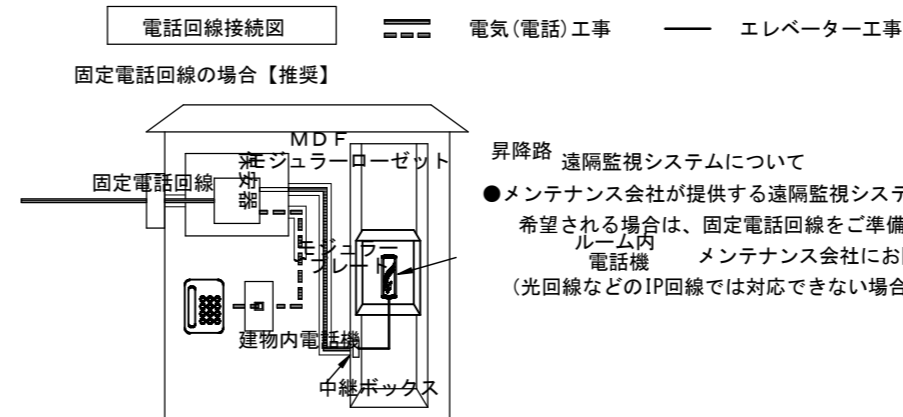
施工区分及び電気設備系統図

5. 電話回線接続



- エレベーターのルーム内には、外部連絡用の電話機が標準装備されています。この電話機は、万が一ルーム内に閉じ込められた場合など、緊急時の連絡手段となりますので、ご使用になる前に建物側の電話回線と接続し、通話できることを必ず確認してください。

※1: 2024年1月から、通信事業者の局内設備が従来のアナログ網からIP網に切り替えられました。本切り替えではお客様のお手続きやご自宅などのご利用場所での工事は不要です。詳細については通信事業者のホームページをご覧ください。

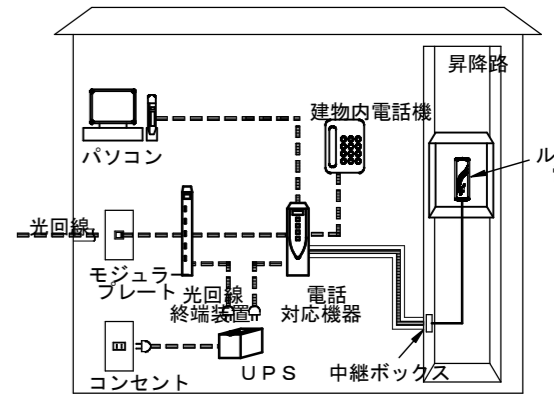


- ・エレベーターのルームに設置の電話機は必ず通線手続きを行い(お客様にてご契約)、停電時にも通話可能な通信事業者の選定と建物内の停電対応機器をお客様にてご用意ください。
- ・電話回線を未接続のまま、エレベーターをご利用にならないでください。万一、ご利用中に地震・停電・その他でルーム内に閉じ込められた場合、ルーム内の電話機がご使用できないため、外部と連絡を取ることができません。

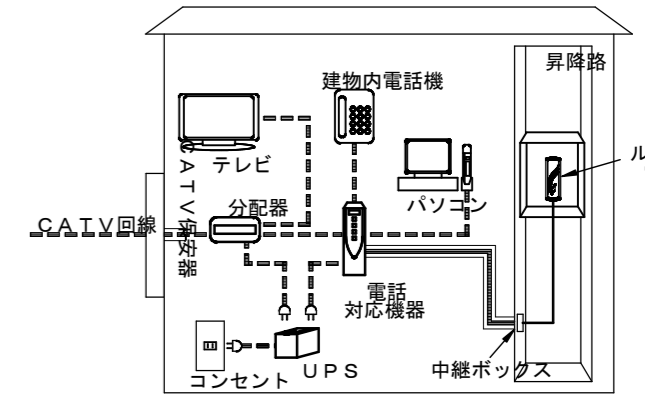
ルーム内電話機を固定電話回線以外に接続される場合

- 停電時にも通話可能な通信事業者の選定と建物内の停電対応機器 (UPS・停電時バッテリー付機器) をお客様にてご用意ください。
- ご契約の通信事業者により電話・通信回線の停電対応、設置する機器の種類、接続方法が異なります。詳しくは、通信事業者にお問い合わせください。 ※2: 動作時間60分以上推奨

光回線(1P回線)の場合



CATV回線(1P回線)の場合



軽井沢町

R.De.Co 良建築設計事務所

〒385-0022 長野県佐久市大字岩村田1291-1番地
TEL: 0267-66-3580 FAX: 0267-66-3581
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 佐久E第72051号
一級建築士 大臣 第318665号 新津輝秋

工事名称
令和8年度 町単 中部小学校エレベーター設置工事

TITLE エレベーター詳細図 9
DRAWN BY 一級建築士登録 大臣 第318665号 新津輝秋 印
SCALE 2026.3
CHECKED BY 一級建築士登録 大臣 第318665号 新津輝秋 印
OUTPUTSCALE

2514D1012-9

SHEET No. D-40

DATE 2026.3
OUTPUTSCALE